



令和7年11月28日(金)
静岡大学教育学部
附属静岡小学校
4年 学年便り 12月号

学級から学年、他の学年、そして高学年に向けて視野を広げて

先日、4年3組がつどいを終え、これで「はばたき」の全学級が発表を終えました。どの学級も、その学級ならではのこれまでの歩みを感じさせるとともに、その学級ならではのよさが表れていました。

つどいに留まらず、他の様々な活動に向かって各学級で話し合いが進んでいます。あるクラスでは相棒活動について、いも掘りで収穫できたサツマイモの量では焼いもパーティのときにみんなが十分に食べることができないことが共有されました。そのうえで、これからどうしていくか話し合いを進め、相棒と一緒に遊ぶことで今まで以上に仲を深めていきたいという案が出されました。この案に対して「遊びでも仲が深まるのは分かるんだけど、急に遊びってなっちゃうと焼いもパーティをやりたかった気持ちがあった3年生がかわいそうだよ」と思いを伝える子がいました。その子の思い、そして相棒3年生の思いも踏まえて、焼いもパーティができなくなってしまった理由を3年生に説明したうえで、一緒に遊ぶことを通して仲を深めていこうと方向性が決まっていきました。自分たちの思いだけで活動を構想していくのではなく、相棒の3年生がどんな気持ちになっているのかまで想像して活動に向かっていこうとしている姿はたくましかったです。

こうした子どもの姿から、学級だけでなく、他学年にも目を向け視野を広げていっていることを実感しています。この先、はばたきカップや6年生を送る会などに向かっていく中でもここまで培ってきた経験を生かして、さらに視野を広げながら進んでいく姿を期待しています。

早いもので、2025年も残すところわずかとなりました。ここから4か月は、これまで自分たちの手で創り上げてきた学級の集大成ともいえます。また、5年生となり、附属小の高学年となっていくことを心に見据えていく期間でもあるでしょう。先日の委員会見学をする子どもの姿からも学校を動かしていく組織として委員会を捉え直し、興味のある委員会への思いを高めている様子が見られました。各学級で仲間同士の結びつきを強めてきた子どもたちが、今後、学年としてはばたきの「羽根」をさらに大きく成長させていってほしいと願います。私たちは、そのような子どもの動き出しを支えていきたいと思えます。



★12/8(月)～19(金) 持久走学習期間について★

- ・持久走は学級ごとに体育の時間で行います。
- ・子どもへの励ましと体調管理をよろしくお願いします。特に体育の授業がある日は、うがい用や水分補給用に水筒の中身を多めに持たせたり、汗拭き用のタオルを持たせたりするなど、ご家庭での見届けをお願いします。
- ・年度当初の保険調査をもとに安全面に気を付けて持久走を実施していきます。長距離走の実施にあたって、配慮することがありましたら、担任にお知らせください。併せて、今年度は健康調査カードの運用をしないため、見学の際は、通常の体育通り連絡帳などで保護者の方から確実に担任までお知らせください。